**おはようございます。2番市民クラブの久保田隆二です。**

**通告に従いまして、一般質問をさせて頂きます。**

**市では、現在ICT推進プロジェクトチームを立ち上げ、ICTに係る調査・研究を進めていることと思いますが、ICT推進に関連し、「動画の活用」について、三沢市の方針を次の通り質問致します。**

**まず、**

**➀MCTV（三沢市ケーブルテレビジョン自主放送）の目的や必要性等について**

　行政における「動画の活用」を検討する際に、「テレビの動画」と「インターネットの動画」の２つに大きく分けられますが、まずは1番では「テレビの動画」について質問させて頂きたいと思います。

MCTV（三沢市ケーブルテレビジョン自主放送）は市民の皆さまから「マックテレビ」の愛称で親しみを持たれ、長年地域のメディアとして大きな役割を担ってきたと認識しています。

　私自身も学生時代に自分達の事がマックテレビでニュースになる事を知り、友達同士でマックテレビを一緒に観ていた事を今でも懐かしく思います。

　さて、時代は昭和から平成、そして昨年から、令和の新しい時代を迎えました。時代の変化と共にメディアも様変わりしています。

　昔は市民の皆さまが三沢市の行政情報を収集する際には、地域の新聞や、マックテレビ、広報みさわやチラシ等から情報収集をする事が一般的でしたが、現在ではインターネットが台頭し、パソコンやスマホからHP・SNS等を通じて、インターネットで手軽に情報を収集したいという人も多くなってきました。

　このように市民の皆様の情報収集へのニーズが多様化する中で、現在の三沢市の情報発信の方法がマックテレビや広報みさわ等のテレビや紙媒体に偏っているように感じられます。

　また、マックテレビでは自主放送として、様々な番組を視聴する事が出来ますけれども、最近ではYouTube等のメディアで様々な動画コンテンツを視聴する事ができますし、ネットフリックスやアマゾンプライム等で映画やドラマ、アニメを月定額制で視聴する事が可能になり、番組のコンテンツという意味でも、市民の皆さまの視聴したい番組/コンテンツが多様化さていると考えます。

　このように市民の皆さまの「情報収集へのニーズ」や「番組/コンテンツへのニーズ」が多様化する令和の新しい時代において、改めて、マックテレビの目的や必要性等について、三沢市の見解をお伺いしたいと思います。

**➁ネットdeマックTV・facebook動画・YouTube活用について**

この項目では「インターネットの動画」という観点から質問させて頂きたいと思います。

　私は決して、マックテレビを無くしたい／つぶしたいという事を言いたい訳ではありません。

　マックテレビを頻繁に視聴され、マックテレビから情報が受け取る市民もいらっしゃると思います。

しかしながら、マックテレビを全く視聴していない市民も一定数存在し、特に若い世代でその傾向が強いと考えています。ですので、今後の令和の新しい時代求められる事は、マックテレビだけでなく、インターネット上でも手軽に動画を視聴する事ができる仕組みを早急に作る事であると考えています。

　現状三沢市ではインターネット上での動画活用の取り組みとして、マックテレビのインターネット版「ネットdeマックTV」というネット媒体を開設し、マックテレビで放送されているニュースをインターネット上で視聴できる仕組みや、Facebookにおいては一部投稿に動画を利用されています。

　他の市町村ではYouTubeチャンネルを運用して、インターネットの動画活用に力を入れられている自治もあります。これらの事をふまえ、三沢市に対し、次の２つの質問を致します。

1. 現在三沢市が運用されています「ネットdeマックTV」に関しては、過去７日間分のニュースをインターネット上で視聴する事が出来ますが、それ以上過去のニュースを視聴する事が出来ません。一般的なニュースは7日間で視聴できなくなっても問題ないと考えますが、三沢市の行政情報のお知らせの動画も見かけますが、このような大切な行政情報もインターネット上でわずか７日間しか観る事が出来ないのは非常にもったいないと考えます。動画が7日間分のみ視聴できるようにしている理由を教えて頂きたいたいです。

　（２）ネットdeマックTVのメディアにこだわらず、他の自治体のようにYouTubeを活用する等、今後、様々なニーズに対応していく必要があると考えますが、「インターネットの動画」という視点から、今までの取り組みや現在の検討状況について、教えて頂きたと思います。

**➂動画を活用した行政情報のPRや市民教育について**

　先ほどの2番ではインターネットの動画活用に関し、主にインフラ面、どのような媒体や方法で動画を発信していくか？ついて質問をしましたが、3番ではインターネット上でどのような動画を作成していくか？という「動画内容」の観点から、質問をさせて頂きます。

　今までは、インターネットを通じて情報発信をする際にはHPやSNSを介し、文章や画像等を中心に情報発信する事がスタンダードでしたが、今後の時代は「５G」次世代通信規格の確立により、大容量データ転送が可能になり、動画での情報発信の需要が非常に高まると考えられます。

　その時代の流れの中で、自治体の情報発信でも動画を活用し、発信した方が、より市民の皆さまの理解が深まりやすい行政情報もあると考えています。

　例えば、何かを組み立てる方法や操作方法等、文章よりも動画の方が視覚的に理解しやすい内容もあると考えますし、セミナーのような講師の講義内容を参加されていない方に共有する事も可能だと思います。

　行政情報に動画を活用出来れば市民の皆さまに対する教育を効率化させる事ができるだけでなく、市のPR力向上にもつながると考えられます。

　また、三沢市は今まで、マックテレビを長い間運営してきた実績により、動画撮影・動画編集のノウハウがありますから、他の自治体よりも動画を積極的に活用していけるのではないかと考えています。

これらの事をふまえ、三沢市に対し、次の質問を致します。

　　・市民の方からの動画関して今までどんな要望がありましたか？

　　　➡私は市民の方から、市民提案事業の成果発表会を動画で撮影したらどうか？というご意見を頂いた事があります。

　　　また、行政情報の動画活用に関し、どのような情報を動画にするべきか？という事を役所内で検討されているのでしょうか？もし、検討されているのではれば、どのよう行政情報を動画にするべきか教えて頂ければと思います。

以上で、私の一般質問を終了致します。御答弁、よろしくお願いいたします。